

平成29年度 第2回学校評議員会 記録

- 1 日時  
平成30年2月21日（水）15：00～16：30
- 2 会場  
視聴覚室
- 3 出席者  
学校評議員 A氏、B氏、C氏  
学校側 校長、副校長、事務長、総務主任、教務主任、生徒指導主事、  
進路指導主事、保健主事、電子機械科長、建設環境科長、総務部担当
- 4 進行  
副校長
- 5 記録  
総務担当
- 6 内容
  - (1) 校長あいさつ（学校長）

本日はお忙しいなか、お集まりいただきありがとうございます。また今年度も、評議員をお引き受けいただき、重ねて感謝いたします。今年度も残り1か月あまりとなりました。全学年とも学年末考査を終え、3月1日の卒業式も迫っております。3年生の進路については、昨年11月に全員決定することができました。詳細は後ほど担当から説明しますが、これは保護者、職員の他、野田村や地域の皆様の手厚い支援や協力体制など、素晴らしい教育環境のおかげで達成できたものであると感謝いたしております。

本日は、本校の発展のために、皆様のご意見を伺いながら、さらにより良い学校運営に努めていきたいと考えておりますので、忌憚のないお話を頂ければ幸いです。
  - (2) 平成29年度学校運営方針について（学校長）
    - ア 学校経営計画について
      - ・ 県の再編計画と学校の取組について
      - ・ 生徒の自己肯定感について
      - ・ 生徒指導の実態について
      - ・ 意識調査について
  - (3) 平成29年度重点目標について（各主任より）
  - (4) 平成29年度学校評価について（総務主任）
  - (5) 意見交換
    - 進 行 それでは評議員の方より、本校に対する率直なご意見、ご要望や質問などをいただきたいと思っております。
    - B 氏 質問ですが、基礎的な学力が足りない生徒に対してどのような指導をしているのでしょうか？
    - 教務主任 主要3教科については、指導の際にT・Tで実施。またその他の科

目については、放課後に補習授業等を実施している。

- B 氏 電子機械科で実施している電気自動車の出前授業について、毎年実施していただき、生徒達から非常に好評を得ている。卒業生がきて指導するというのは、大変良い取り組みだと思う。今後も継続してほしい。
- 電子機械科長 予算等の面で難しい部分もあるが、各学校で好評のようだ。何とか次年度以降も継続して実施したいと考えている。
- C 氏 小学校での読み聞かせについて、大変評判が良いと聞いている。こうした取り組みを継続してほしい。
- 校 長 地域などから要望があれば今後も取り組んでいきたいと思う。
- A 氏 今年度久々にインターンシップで研修生を受け入れたが、非常にまじめに取り組んでいた。久慈工祭にも来場したが、生徒の作品の出来栄が大変良かったように思う。
- 校 長 インターンシップや文化祭などについては、来年度も各学科・分掌と相談して色々取り組んでいきたい。
- 総務主任 中学校の方では、PTAを対象とした研修など実施しているのか？
- B 氏 今年度は2回実施。情報モラルについて、1回は県警の方に、2回目はNPOの方に来てもらって実施。また、生徒の他に保護者にも講演会を聞いてもらい、非常に好評であった。
- 建設環境科長 本校の課題研究発表会に参加した生徒はどのような感想だったのか？また地域の方々からの印象はどうか？
- B 氏 課題研究発表会に参加した生徒は、面接練習などで非常によかったと話していた。また地域からは、地域にある学校として親しみを感じている。多くの人は、面倒見が良い学校と感じているようだ。
- 進 行 この他、部活動の項目でポイントが下がっているがご意見をいただきたい。
- B 氏 中学校でも学校評価を実施すると、高校と同じような傾向がみられる。クラブ活動における生徒と保護者の意識のギャップや、生徒の不公平感などの部分が改善点として挙げられている。
- C 氏 生徒や保護者の様々な考えを、どのようにまとめ、指導に生かしていくか、今後継続して工夫してほしい。
- B 氏 この他に、中学校でも歯科検診の後の治療がなかなか進まなくて苦慮している。
- C 氏 村でも、治療などについて広報を使うなどして、担当者が取り組んでいるが、なかなか難しいようである。
- 進 行 最後に、今年度1年間を振り返り感じたことについてお聞きしたいと思います。
- B 氏 学校新聞等を拝見し非常に身近に感じている。工業高校に対して、やはり「モノづくり」の担い手を育成している学校と感じる。資格取得などの指導を通じて、生徒に自信をもたせ就職・進学につなげ

ており、今後もぜひ頑張ってもらいたいと思う。

- C 氏 村として、「工業高校を守り育てる会」などの活動を通じて支援していきたい。また、村の活動にも様々協力していただき感謝している。今後も、村の活性化について一緒に取り組んでいければと感じている。
- A 氏 地区全体の生徒数の減少や生徒の意識の変化など、様々な問題があると思うが、皆で協力して取り組んでほしい。工業高校に対するイメージは人それぞれだと思うが、文化祭などで生徒が制作した作品を販売するなど、大変良い取り組みを行っていると感じるし、村の人々も皆そう感じているのではないか。資格等については、ぜひ在学中に取得するよう頑張ってもらいたい。
- 進 行 長時間にわたって、様々な意見をありがとうございました。